

- 38) 竹口英人, 上田美保子: 高度骨吸収に伴う下顎骨骨折の検討. アルペン口腔科学フォーラム, 1998, 11, 富山.
- 39) 古田 勲: 顎顔面領域における最近のインプラント治療の実際. アルペン口腔科学フォーラム, 1998, 11, 富山.
- 40) 尾口仁志, 軽部康代, 山本瑞穂, 松本亀治, 中山圭子, 森戸光彦: 生体外におけるヒト歯肉細胞とチタンとの反応. 第100回日本補綴歯科学会, 1998, 11, 東京.

◆ その他

- 1) 古田 勲: いつまでも美味しく食べられるように—インプラントを併用した歯・顎・顔面の機能回復法—. 滑川市学術講演会, 1998, 5, 滑川.
- 2) 尾口仁志, 軽部康代, 古田 勲: 各種生体材料と骨との反応—表面構造と材質との違い—. Transactions of the 14th Symposium on apatite, June, 1998.
- 3) 古田 勲: いつまでも美味しく食べられるように. 健康づくり教室, 1998, 7, 富山.
- 4) 高桜武史, 山岸聡史, 佐渡忠司, 岩井正行, 古田 勲: 富山医科薬科大学附属病院歯科口腔外科における救急患者の統計的観察. 第50回近畿北陸地区歯科医学会大会誌 32-35, 1998.
- 5) 竹口英人, 小杉弘美, 佐渡忠司, 和田重人, 岩井正行, 古田 勲: 舌に発生した顆粒細胞腫の2例. 第50回近畿北陸地区歯科医学会大会誌 36-38, 1998.

臨床検査医学

教授 櫻川 信 男
助教授 小方 則 夫

◆ 著 書

- 1) 櫻川信男: 凝固・線溶系因子. 「肝臓病学」戸田剛太郎他編, 231-237, 医学書院, 東京, 1998.
- 2) 櫻川信男: 活性化部分トロンボプラスチン時間, プロトロンビン時間, トロンボテスト, ヘパラスチンテスト, トロンビン時間. 「臨床検査ガイド'98」大久保昭行, Medical Practice 編集委員会編, 652-663, 文光堂, 東京, 1998.
- 3) 櫻川信男: 播種性血管内凝固症候群 (DIC). 「私の第一選択薬」宮本正則編, 734-736, 南山堂, 東京, 1998.
- 4) 櫻川信男: 凝固系因子マーカー. 「実践臨床検査医学」大久保昭行他編, 403-404, 文光堂, 東京, 1998.
- 5) 櫻川信男: フィブリノゲン. 「検査の診断効率とピットフォール」中井利昭編, 214-215, 中外医学社, 東京, 1998.
- 6) 櫻川信男: SFMC, FPAおよびFPB β 15-42. 「検査の診断効率とピットフォール」中井利昭編, 216-217, 中外医学社, 東京, 1998.
- 7) 櫻川信男: アンチトロンビンとトロンビン—アンチトロンビン複合体. 「検査の診断効率とピットフォール」中井利昭編, 218-219, 中外医学社, 東京, 1998.
- 8) 小方則夫: 肝細胞染色体へのB型肝炎ウイルスゲノム組込みと肝細胞癌発生. 「肝疾患研究の新しい展開」, 211-226, メディカルレビュー社, 大阪, 1998.

◆ 原 著

- 1) 櫻川信男, 上塚芳郎, 東 克巳, 鈴木節子: 凝固検査標準法の課題と動向. Sysmex Journal 20(2): 6-16, 1997.
- 2) 青木延雄, 松田 保, 櫻川信男他: DIC (汎発性血管内血液凝固症候群) に対する乾燥濃縮ヒト活性化プロテインC製剤 (CTC-111) の臨床試験. 新薬と臨床 47(4): 407-424, 1998.
- 3) Niiya K., Ozawa T., Tsuzawa T., Ueshima S., Matsuo O., and Sakuragawa N.: Transcriptional regulation of urokinase-type plasminogen activator receptor by cyclic AMP in PL-21 human myeloid leukemia cells: Comparison with the regulation by phorbol myristate

acetate. *Thrombosis and Haemostasis* 79: 574-578, 1998.

- 4) Ozawa T., Takikawa Y., Niiya K., Ejiri N., Suzuki K., Sato S., and Sakuragawa N.: Factor VII Morioka(FVII L-26P): a homozygous missense mutation in the signal sequence identified in a patient with factor VII deficiency. *British Journal of Haematology* 101: 47-49, 1998.
- 5) Wada H., Sakuragawa N., and Shiku H.: Hemostatic molecular markers before onset of disseminated intravascular coagulation in leukemic patients. *Seminars in Thrombosis and Hemostasis* 24(3): 293-297, 1998.
- 6) Yamada T., Ozawa T., Gejyo F., Okuda Y., Takasugi K., Hotta O., and Itoh Y.: Decreased serum apolipoprotein AII/AI ratio in systemic amyloidosis. *Annals of Rheumatic Diseases* 57: 249-251, 1998.
- 7) 櫻川信男: 特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) に対する漢方製剤-加味帰脾湯の効果. *医学と薬学* 40(3): 442-447, 1998.
- 8) 武田康男, 市田隆文, 小方則夫, 朝倉 均: インターフェロン療法によるB型およびC型慢性肝炎の長期予後. *肝臓* 39: 791-793, 1998.

◆ 総 説

- 1) 櫻川信男: 血液凝固線溶. *血栓及止血学雑誌 (中国語雑誌)* 4(4): 176-182, 1997.
- 2) 櫻川信男: 肺血栓塞栓症の治療. *臨床婦人科産科* 52(3): 340-341, 1998.
- 3) 櫻川信男: 特発性血小板減少性紫斑病. *日医雑誌* 119(6): 893-896, 1998.
- 4) 櫻川信男: 臨床検査の進歩 in 北陸. *臨床病理* 46(1): 15-16, 1998.
- 5) 櫻川信男: 女性血友病. *領域別症候群シリーズ* No. 21: 471-473, 1998.
- 6) 櫻川信男: 血友病性偽腫瘍. *領域別症候群シリーズ* No. 21: 474-475, 1998.
- 7) 櫻川信男: ヘパリンコファクターII欠乏症. *領域別症候群シリーズ* No. 22: 31-33, 1998.
- 8) 櫻川信男: 検診で貧血や多血を指摘された場合の対処. *Medical Practice* 15(9): 1521-1523, 1998.
- 9) 小方則夫: ウイルス性肝炎における肝発癌機構. *Frontiers in Gastroenterology* 3, 99P, 1998.
- 10) Ozawa T., and Sakuragawa N.: Genetic analysis of mutations in seven Japanese

families with type I antithrombin deficiency. *Seminars in Thrombosis and Hemostasis* 24(3): 233-236, 1998.

◆ 学会報告

- 1) 堀 靖英, 和田英夫, 志村実乃里, 西川政勝, 出口克巳, 櫻川信男, 珠玖 洋: 全身性血管内皮細胞障害におけるFASならびにFAS-ligandの増加. 第60回日本血液学会総会, 1998, 3, 大阪.
- 2) 宮園卓宜, 新谷憲治, 小澤哲夫, 櫻川信男, 渡部明治: ヒトpre-Bリンパ腫培養細胞 (RC-K8) における酸化ストレスによるウロキナーゼ発現誘導. 第60回日本血液学会総会, 1998, 3, 大阪.
- 3) 上塚芳郎, 櫻川信男, 和田英夫, 井上美幸: 抗凝固療法中の患者血漿におけるプロトロンビン時間・INRの同時測定比較. 第60回日本血液学会総会, 1998, 3, 大阪.
- 4) 伊熊宏樹, 和田英夫, 中崎隆弘, 日代山桂津代, 森 美貴, 出口克巳, 櫻川信男, 珠玖 洋: 抗凝固療法とD-ダイマー値. 第60回日本血液学会総会, 1998, 3, 大阪.
- 5) 小澤哲夫, 新谷憲治, 櫻川信男: 先天性アンチトロンビン欠乏症の遺伝子診断. 第60回日本血液学会総会, 1998, 3, 大阪.
- 6) 小方則夫, 藤井久一, 武田康男, 瀧本光弘, 市田隆文, 朝倉 均, 上村朝輝: プレナリーセッション, ラミブジン治療にともなうB型肝炎ウイルスポリメラーゼ遺伝子塩基・アミノ酸変異とラミブジン抵抗株の出現動態. 第34回日本肝臓学会総会, 1998, 4, 横浜.
- 7) Wada, H., Shiku, H., Sakuragawa, N.: Poor outcome in DIC or TTP patients with severe endothelial cell injuries. *SSC, ISTH, Ljubljana, Slovenia*, 1998, 6.
- 8) Sakuragawa, N., Uetsuka, Y.: INR measurement: A comparison between manual and mechanical method using NIBSC control plasma and plasma from warfarinized patient. *SSC, ISTH, Ljubljana, Slovenia*, 1998, 6.
- 9) 小澤哲夫: シンポジウム I 「血栓傾向の素因診断」, アンチトロンビン欠乏症の遺伝子診断. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.
- 10) 櫻川信男: 市民フォーラム, 健やかに生きる: 血栓症とその対策. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.
- 11) 小澤哲夫, 小方則夫, 櫻川信男: 日本人における第V因子遺伝子R485K多型の頻度. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.

- 12) 山村美穂, 和田英夫, 志村実乃里, 西川政勝, 森 美貴, 出口克巳, 珠玖 洋, 櫻川信男, Taylor, Jr. F. B.: Baboon・DICモデルにおける止血系マーカーの変動. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.
- 13) 宇於崎泰弘, 渡邊 剛, 湖東慶樹, 上山克史, 三崎拓郎, 櫻川信男: 虚血・再灌流モデルにおけるNon-anticoagulant Heparin使用による心筋保護効果. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.
- 14) 酒井正利, 佐々木 泰, 種部恭子, 斉藤 滋, 櫻川信男: 予防的抗凝固療法が奏効したプロテインS欠乏症合併妊娠の一例. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.
- 15) 上塚芳郎, 大木勝義, 櫻川信男, 青崎正彦, 村崎かがり, 笠貫 宏: PT標準試薬による用手法と器械法によるPT-INR値の比較と互換性の検討. 第21回日本血栓止血学会学術集会, 1998, 9, 富山.
- 16) 櫻川信男: 会長講演, 血栓止血学と私. 第38回日本臨床化学会年会, 1998, 10, 富山.
- 17) 小方則夫, 小澤哲夫, 櫻川信男, 朝倉 均: B型肝炎ウイルスポリメラーゼ遺伝子/逆転写酵素ドメインの変異に関連したゲノム複製効率ーラミブジンの抗ウイルス効果解析を中心にー. 第38回日本臨床化学会年会, 1998, 10, 富山.
- 18) 小方則夫, 小澤哲夫, 櫻川信男, 朝倉 均: C型肝炎ウイルス5'非翻訳領域へコア遺伝子の遺伝子型特異性に影響されないゲノム定量評価ーインターフェロンの抗ウイルス効果予測を中心にー. 第38回日本臨床化学会年会, 1998, 10, 富山.
- 19) 櫻川信男: 第14回全国一般病院血液懇談会総会, 血栓止血学と私ー和漢薬療法を考えつつ. 第40回日本臨床血液学会総会, 1998, 11, 金沢.

◆ その他

- 1) 櫻川信男: 櫻友会と私. 櫻友会(富山血友病患者「友の会」)の一年, 平成9年度HIV感染者等保健福祉相談推進研究事業, 1998, 2.
- 2) 櫻川信男: 学会開催にあたり. 第8回日本臨床検査医会春季大会, 1998, 4, 富山.
- 3) 櫻川信男: 学会開催にあたり. 第23回北陸臨床病理集談会総会. 第6回北陸臨床病理集談会セミナー, 1998, 6, 富山.
- 4) 櫻川信男: 第21回日本血栓止血学会によせて. Medical Academy News 691号, 6P, 1998, 8.
- 5) 櫻川信男: 第38回日本臨床化学会によせて. Medical Academy News 697号, 7P, 1998, 10.

- 6) 櫻川信男: DICの診断・治療の進め方と低分子ヘパリンの有用性. DIC Practice; 診断・治療と低分子ヘパリン, キッセイ, 1998, 10.
- 7) 櫻川信男: 健やかに生きる: 脳卒中について. KNBラジオ放送(5回継続放送), 1998, 10.
- 8) 櫻川信男: Subcommittee on Control of Anticoagulant. 1997年国際血栓止血学会SSC報告書, 血栓止血情報センター, 120-125, 1998. 9) 櫻川信男: 特集号によせて. 全国国立大学臨床衛生検査技師会誌 No.27, 1P, 1998.
- 10) 櫻川信男: 第38回日本臨床化学会年会のお知らせ. WAKO NEWS No.58, 10-11, 1998.